

①経過と目的

本市のし尿処理施設「海津木苑」は、昭和58年6月より稼動を開始し、現在32年を経過している。その間、必要に応じて施設の点検整備を行うなど施設の適正管理と処理機能の維持に努めてきた。一方で公共下水道や浄化槽が普及するなど、本市のし尿処理を取り巻く環境の変化も生じてきている。本業務委託は、市内で発生するし尿・浄化槽汚泥の全量を将来にわたって適正に処理していくため、今後のし尿処理のあり方や、施設整備の基本的な方針等を検討するものである。

②し尿処理将来構想策定業務委託のスケジュール変更（案）

項目	年月	平成27年度										平成28年度						
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月				
実績データ・必要資料の収集・分析 し尿・浄化槽汚泥等量の将来推計	当初	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■							
	変更	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
処理対策案の選定業務 総合的な比較検討	当初																	
	変更																	
報告書の作成・製本	当初																	
	変更																	
海津木苑近未来プロジェクト会議	当初		①															
	変更		①															

変更理由

本業務は、将来のし尿処理を検討するものであり、業務内容としては、下水道処理計画と整合性を図り、し尿や浄化槽汚泥の搬入推計を出し、将来の処理方法等を検討することとしているが、データの収集において、下水道計画とのすり合わせや、将来人口との調整に、不測の日数を要したため、工期の延長を行なうものである。

※ 完了期日平成28年6月30日予定。

③来年度以降の進め方（案）

- ①古賀市海津木苑将来構想策定業務成果物を基に庁内で協議。
- ↓
- ②中間報告（地元説明）
- ↓
- ③処理方式決定
- ↓
- ④最終報告（地元へ説明）